

## 新型コロナウイルス感染症対策として、上海市の協力により 調達したマスク 130 万枚が、本日到着しました。

### 1 経緯

横浜市は、新型コロナウイルス感染症による市内のマスク不足状況に対応するため、中国の上海市からマスクの調達を行い、本日マスクが到着しました。

今般のマスク需要の急増に伴い国内でのマスク調達が困難となる中、本市は横浜市上海事務所（※）を通じ、友好都市である上海市人民政府の協力により、中国国内のマスクメーカーの情報提供を受け、マスクの購入を行いました。

調達したマスクは、緊急度や必要枚数を精査し、市内の医療機関等に速やかに配布する予定です。

引き続き、マスク不足に対応するために、本市は継続してマスク調達を実施してまいります。

※（公財）横浜企業経営支援財団（IDEC）が運営しています。

### 2 調達の内容

サージカルマスク 130 万枚

### 3 発送の様子



中国空港倉庫にて  
発送を待つマスク



包装の様子

本日 13 時に、市庁舎中庭駐車場に調達したマスクの一部が到着します。  
到着現場を取材いただけますので、直接中庭駐車場へお越しください。  
※本日、市内の倉庫へ納品されたマスクの写真も、別途提供可能です。

#### お問合せ先

(調達・マスク配布について) 国際局国際連携課長 山本 忍 Tel 045-671-4719  
(マスク配布について) 健康福祉局健康安全課新型インフルエンザ等対策担当課長  
浅野 昌弘 Tel 045-671-2468